

2021年3月 日本貿易振興機構（JETRO）国際ビジネス人材課 作成

項目	台湾	根拠資料
1. 基礎データ		
高等教育機関数（大学・大学院・その他）	大学126校、大学院80校、その他26校 （※2019年時点）	・台湾教育部統計處（教育省統計局）：『大專校院新生註冊率概況 108學年』 ・国家發展委員會Webサイト： https://www.ndc.gov.tw/Content_List.aspx?n=CD0C0A5FC08858C9+
高等教育の卒業生数（学部生、院生）	学部生229,000人、大学院57,000人。大学進学率は約81%。 （※2019年時点）	・台湾教育部統計處（教育省統計局）データベース：『各級學校畢業生數』 https://stats.moe.gov.tw/qframe.aspx?qno=MQA2AA2
高等教育概要（入学、学生生活、卒業）	高校を卒業した18歳から入学可能。学科能力試験（GSAT）、または指定科目試験（AST）という全国共通試験、及び、各大学・学科の2次試験の成績で合否が決定する。約2割の生徒が留年・浪人を選択。入学後は、学業と課外活動が学生生活の中心になる。近年は、ビジネス専攻の学生を筆頭に、インターンシップが一般的になりつつあり、約4割の学生が卒業前に何らかのインターンシップを経験している。	・大專入學考試中心（CEEC） Webサイト： https://www.ceec.edu.tw/en/xmdoc/cont?xsmsid=0J180519600611186512 ・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・地場大学生ヒアリング
学生が就職する一般的な方法、一般的なプラットフォーム（就職情報サイト名など）	就職活動の方法や開始時期は、学生によって大きく異なる。在学中から複数のインターンシップに参加し、卒業前に就職を確定させている学生もいる一方、卒業後に就職活動を開始する学生も多い。 就職先を見つける手段としては、地場大手就職・求人情報サイトの「104人力銀行」や「1111人力銀行」といったプラットフォームの活用が最も一般的。並行して、各企業のWebサイトでの個別の応募や、各大学の就職課主催のイベントに参加したり、人材紹介会社を利用するケースも多い。家族や知り合いのツテを伝った就職も一定数存在する。	・求職プラットフォームyes123調査：『畢業生職涯規劃與企業招募新人調?』 ・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・地場大学生ヒアリング

項目	台湾	根拠資料
卒業後の一般的なキャリア形成	<p>理工系の学生を中心に約2割の学部生は、大学院に進学し、その他は、企業へ就職する。</p> <p>就職の時点で、明確なキャリアプランを持っている学生は珍しく、その年の経済状況によって求人の状況も変わるため、大学（院）の専攻分野と関連のある業界・職種を中心に就職機会を探しつつ、その後、転職をしながら、ステップアップや、自身により合う環境を探していけばよいとの考え方が一般的。</p> <p>人材会社によると、実際に、新卒就職者の7-8割程度は、就職後2年以内に転職する模様。</p>	<p>・地場・日系人材紹介会社ヒアリング</p> <p>・地場大学生ヒアリング</p>
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	<p>政府の調査によれば、8割以上の学生が海外での勤務や外国企業への勤務に関心を持つ。給与水準の高さや昇進のスピードが主な理由として挙げられる。</p> <p>具体的な勤務地としては、中国、アメリカ、東南アジアの順に人気が高いが（※2019年度）、近年の中国との政治的緊張の高まりにより、相対的には、中国の人気が下がり、アメリカの人気が上がっている。</p>	<p>・台湾行政院主計總處（統計局）：『107年國人赴海外工作人數統計結果』</p> <p>・地場・日系人材紹介会社ヒアリング</p>
学卒者／院卒者の給与の考え方や相場	<p>当該ポストや能力によって大きく異なるため、違う業務であれば個別に給与が設定されるのが一般的。月給の相場としては、学卒者が、27,000-35,000元、院卒者は、28,000-40,000元前後。</p>	<p>・台湾労働部（労働省）データベース：『職類別薪資調査動態查詢』https://pswst.mol.gov.tw/psdn/</p> <p>・地場・日系人材紹介会社ヒアリング</p>
学生との主要交流イベント（日本企業も参加できるイベント）	<p>PASONA社が主催する『JOB博』、台湾人材ネット社が主催する『日本企業就職博覧會』、Connect Job（元Top Career社）が主催する就職説明会（個別・合同あり）が存在。『JOB博』は、日系企業は50社前後、学生2,000名前後が参加し、日系企業が参加するイベントとしては最も認知度が高い（2020年度は新型コロナウイルスの影響でオンライン開催）。事前にオンラインにてエントリーすることもできるため、東京・ロンドン・ボストンでバイリンガル人材向けのCFN Career Forumに自ら応募するケースもある。</p>	<p>・地場・日系人材紹介会社ヒアリング</p> <p>・地場大学生ヒアリング</p> <p>・『JOB博』Webサイト：https://www.jobfair-pasonatw.com/</p> <p>・『日本企業就職博覧會』Webサイト：https://taiwanjinzainet.com/lp/</p> <p>・『Connect Job』Webサイト：https://job.connectiu.com/en/plus/event/20000374/details/</p> <p>・『CFN』Webサイト：https://careerforum.net/ja/event/tks</p>

項目	台湾	根拠資料
2. 日本語人材		
外国への留学生数、うち日本への留学生数	政府統計によれば、海外に留学している学生（中国本土を除く）は71,221人。うち、日本に留学している学生は9,524人（※2019年データ）。中国本土への留学生は、約11,000人（※2018年度データ）。	・国際及兩岸教育司：『108年度世界各主要國家之我留學生人數統計』 ・ニュース記事： https://www.storm.mg/article/1780843?mode=whole
日本語専攻の卒業生数	日本語学科は9大学に設置されており、2019年度は、学部生・院生の合計で、約5,000名が在籍。2018年度の卒業生は、約1,100名。	・台湾教育部統計處（教育省統計局）データベース：『大專校院學科標準分類?詢系統』 https://stats.moe.gov.tw/bcode/
日本語を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	日本語を活かしたキャリアを築きたいと考えている学生が多い。業種に関しては、日本語を専攻している学生は副専攻を勉強しているケースが多く、その内容によって多様である。 人気→日系商社を筆頭とする日系企業。 一般的→日系企業を顧客とする、地場の広告会社やコンサルティング会社。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・日本語専攻大学生ヒアリング
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	日本語専攻の学生の多くは、日本で働くことへの一定の関心をもつ。実際に日本での就職を目指す場合や、卒業後ワーキングホリデーを利用し、日本でアルバイト等をするケースもある。 日本、及び、日系企業に関しては、長時間労働、報酬や福利厚生の充実といったイメージを持っている。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・日本語専攻大学生ヒアリング
日本語を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベント、大学就職課へのコンタクト、など）	多くの日本語専攻の学生は、前述の『JOB博』等のイベントに参加する。加えて、各大学の就職課を通しての採用情報の掲載や、個別のオンラインセミナーを実施するケースも増えている。また、人材紹介会社を通じた採用も一般的。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・日本語専攻大学生ヒアリング

項目	台湾	根拠資料
日本語専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	<p>国立台湾大学（名門総合大学。日本文学や歴史等のコースがカリキュラムに占める比重が大きい。） https://japan.ntu.edu.tw/en/contact</p> <p>国立政治大学（文系の名門大学で、伝統的に官僚を多く輩出。伝統的な日本文学や歴史に加え、文化、政治、経済等のコースもあり。） https://japanese.nccu.edu.tw/eng/PageFront</p> <p>東呉大学（台湾で最も歴史のある私立大学の一つ。日本語学科も台湾で最初に設立され、実践的なカリキュラムで有名。） https://web-en.scu.edu.tw/japanese/</p>	<p>・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・日本語専攻大学生ヒアリング</p>
3. IT・デジタル関連人材		
(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用		
IT・デジタル専攻の卒業生数	コンピューターサイエンス、及び、情報管理学科専攻を専攻する学部生・院生は、2019年度は、約35,000名。2018年度の卒業生は9,000名。	<p>・教育部統計處 データベース:『大專校院學科標準分類?詢系統』 https://stats.moe.gov.tw/bcode/</p>
ITを専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	GAFAY、マイクロソフト、Line、Sony等の外資系大企業、及び、Shopee、Dcard等の成長企業が人気。一般的に、地場のIT企業への就職が多い。その中では、各地域のサイエンスパークや、都市部に拠点をもち企業の人気が高い。	<p>・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・IT専攻大学生ヒアリング</p>
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	約8割の学部生は大学院への進学を選択。卒業後の進路は、台湾国内の外資系企業が人気である。海外での勤務を志望する層は、大学院進学の時点で、海外の大学院を選択することが多い。	<p>・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・IT専攻大学生ヒアリング</p>
外国語力（日本語、英語）	英語については、半数はビジネスレベル、もう半数は会話レベルのスキルを持つ。日本語については、ビジネスレベルの能力を持つ人材は少なく、会話レベルの人材が、稀に存在。	<p>・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・IT専攻大学生ヒアリング</p>

項目	台湾	根拠資料
第三国（当該国&日本以外）での就職状況	国内の大学・大学院を卒業・終了後、直接海外で就職するケースは多くない。アメリカやオーストラリアの大学（院）を卒業・修了し、現地で就職することは、一つの成功モデルとして認知されている。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・IT専攻大学生ヒアリング
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	日本の文化や生活スタイルには好感を持っているが、言語の壁が大きく、日本で働くことを真剣に検討している層は多くない。また、日本では男女間の不平等が引き続き存在し、女性にとって働きにくいという印象も一般的。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・IT専攻大学生ヒアリング
IT関連専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	<p>国立台湾大学（名門総合大学。地場大手企業や、政府のIT関連部門に多くの人材を輩出し、卒業生のネットワークも強い。） https://www.csie.ntu.edu.tw/main.php</p> <p>国立交通大学（理工系の名門校。実学を重んずる校風で、AcerやUMC等、地場大手企業の創業者を輩出。地場大手IT企業と提携し、クラウドコンピューティングのプログラム等を提供。） https://www.cs.nctu.edu.tw/contact</p> <p>国立清華大学（理工系の名門校。アカデミックな校風で有名。地場IT企業と複数の産学共同研究を推進。） http://web.cs.nthu.edu.tw/</p>	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・IT専攻大学生ヒアリング
IT・デジタルを専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	前述のPASONA社主催の『JOB博』に加え、各大学就職課主催のイベントや採用情報の掲載したり、個別のオンラインセミナーの開催するケースも増えている。また、採用に直結するコンタクトとしては、人材紹介会社の活用も一般的。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・IT専攻大学生ヒアリング
(2) 実務経験者（大卒者）の採用		
IT・デジタル分野での就労者数	113,074人 (※2019年時点)	・台湾労働部（労働省）レポート："資料庫及網路專業人員", "軟體開發及程式設計師", "資訊系統分析及設計師" https://www.mol.gov.tw/statistics/2475/19284/19285/?PageSize=50

項目	台湾	根拠資料
実務経験者（転職者）の就職方法	104やLinkedInといったオンラインプラットフォームが一般的。また、実務経験者は、業界内のネットワークや、各企業の情報をもっているため、友人・知り合いの紹介や、当該企業のWeb上で直接申し込むケースも多い。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・IT実務経験者ヒアリング
外国語力（日本語、英語）	基本的には会話レベルの英語ができる者が多く、マネジメント層など一定数は、ビジネスレベルの英語能力を持つ。日本語は基本的に期待できないが、会話レベルであれば、日本語を習得している人が一定数存在。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・IT実務経験者ヒアリング
IT・デジタル分野の実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	前述の日系人材紹介会社が主催する『JOB博』『日本企業就職博覧会』や、地場求職プラットフォームのCakeResume社が主催するよりIT業界に特化した『Tech Career Fair』等のイベントがある。また、LinkedInや、地場求人プラットフォーム上での、個別の直接的なコンタクトも有効と考えられる。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・IT実務経験者ヒアリング ・『Tech Career Fair』Webサイト： https://www.event.cakeresume.com/
4. 機械工学・電気関連人材		
(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用		
機械工学・電気関連専攻の卒業生数	機械工学、及び、電子工学専攻を専攻する学部生・院生は、2019年度は、約36,000名。2018年度の卒業生は9,400名。	・教育部統計處 データベース:『大專校院學科標準分類?詢系統』 https://stats.moe.gov.tw/bcode/
機械工学・電気関連系を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	TSMCや鴻海等、地場の半導体・EMS業界の大手企業が、グローバルにみても各業界のトップレベルであり、大変人気がある。一部は上記の人気企業に就職するが、一般的に大多数は半導体やEMS、電子部品業界の中小企業に勤務。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・機会工学専攻大学生ヒアリング
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	自分の専門分野を生かせ、かつ規模や知名度も重視する企業が多い。半導体産業界を筆頭に、待遇の良い業界・企業が国内に存在するため、海外での就職に対する関心は比較的低い。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・機会工学専攻大学生ヒアリング

項目	台湾	根拠資料
外国語力（日本語、英語）	英語については、会話レベルがマジョリティで、一部がビジネスレベルの能力を持つ。日本語については、ビジネスレベルの能力を持つ人材は少なく、会話レベルの人材が稀に存在。	<ul style="list-style-type: none"> ・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・機会工学専攻大学生ヒアリング
第三国（当該国&日本以外）での就職状況	国内の大学・大学院を卒業・終了後、直接海外で就職するケースは多くない。アメリカやオーストラリアの大学（院）を卒業・修了し、現地で就職することは、一つの成功モデルとして認知されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・機会工学専攻大学生ヒアリング
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	人材紹介会社によれば、機械工学・電子工学の分野の新卒者の間では、日系企業や日本での就職を検討している割合は少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・機会工学専攻大学生ヒアリング
機械工学・電気を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	前述のPASONA社主催の『JOB博』に加え、各大学就職課主催のイベントや採用情報の掲載したり、個別のオンラインセミナーの開催するケースも増えている。また、採用に直結するコンタクトとしては、人材紹介会社の活用も一般的。	<ul style="list-style-type: none"> ・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・機会工学専攻大学生ヒアリング
機械工学・電気関連系専攻を有する有力な高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）、連絡先	<p>国立台湾大学（名門総合大学。地場半導体大手とリサーチセンターを共同設立するなど、経済界との結びつきが強い。） https://web.ee.ntu.edu.tw/eng/index.php</p> <p>国立交通大学（理工系の名門校。実学を重んずる校風で、AcerやUMC等、地場大手企業の創業者を輩出。台湾科技部（科学技術省）と共同で、5Gのアプリケーションについてのプログラムを提供。） https://www.dece.nctu.edu.tw/?locale=en</p> <p>国立清華大学（理工系の名門校。アカデミックな校風で有名で、機械工学と隣接する物理学の分野の、複数のノーベル賞受賞者の出身。） http://web.ee.nthu.edu.tw/index.php?Lang=en</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・機会工学専攻大学生ヒアリング

項目	台湾	根拠資料
(2) 実務経験者（大卒者）の採用		
機械工学・電気関連分野での就労者数	125,937人 (※2019年時点)	・台湾労働部（労働省）レポート：“電子及電信エンジニア”, “電機エンジニア” https://www.mol.gov.tw/statistics/2475/19284/19285/?PageSize=50
実務経験者（転職者）の就職方法	地場大手就職・求人情報サイトの「104人力銀行」やLinkedInといったオンラインプラットフォームが一般的。また、実務経験者は、業界内のネットワークや、各企業の情報をもっているため、友人・知り合いの紹介や、当該企業のWeb上で直接申し込むケースも多い。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・機械工学実務経験者ヒアリング
外国語力（日本語、英語）	基本的には会話レベルの英語ができる者が多く、マネジメント層など一定数は、ビジネスレベルの英語能力を持つ。日本語は基本的に期待できないが、会話レベルであれば、日本語を習得している人が一定数存在。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・機械工学実務経験者ヒアリング
機械工学・電気を専攻する実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	前述の日系人材紹介会社が主催する『JOB博』『日本企業就職博覧会』や、地場求職プラットフォームのCakeResume社が主催するよりIT業界に特化した『Tech Career Fair』等のイベントがある。また、LinkedInや、地場求人プラットフォーム上での、個別の直接的なコンタクトも有効と考えられる。	・地場・日系人材紹介会社ヒアリング ・機械工学実務経験者ヒアリング
5. その他		
当該国政府の高度人材育成方針	台湾政府が2017年3月に打ち出した、8か年の計画「 前瞻基礎建設計画? 人才培育促進就業建設（将来を見据えたインフラ計画 - 人材育成と就業促進のためのインフラ） 」において、台湾の主力産業である半導体分野、及び、今後成長が期待されるIoT、グリーンエナジー等の分野の技術者・マネジメント人材の育成強化の方針を設定。 2017-2018年は42億台湾ドル、2019-2020年は98億台湾ドルを振り分け、学際的なインターンシップ等による実践的な教育環境の創出や、当該分野での1,000名規模の博士レベル人材の育成、産学官提携プロジェクトの推進等を掲げている。	・台湾行政院Webサイト：『 前瞻基礎建設計画? 人才培育促進就業建設 』 https://www.ey.gov.tw/Page/5A8A0CB5B41DA11E/81a7692e-05da-4c3a-bb97-977a90f9c683 ・野村総合研究所レポート：『 「5+2」イノベーション政策、及び「将来を見据えたインフラ計画」に関連した産業分野における日台ビジネス協力の可能性調査 』

項目	台湾	根拠資料
新型コロナウイルスの影響（短期的な変化に加え、構造的な変化等も見られる場合はそれも記載）	人材紹介会社による調査によれば、2020年5月の時点で、採用活動（求人数）は例年の6割前後まで落ち込んだ。その後、台湾での新型コロナウイルス感染拡大抑止の成功（2020年11月15日時点で、累計国内感染者数は91名）とともに、台湾企業の採用活動は例年の水準まで回復。日系企業は、やや保守的な姿勢であり、例年と比較し7-8割の模様。	<ul style="list-style-type: none"> ・Adecco社レポート：『?局未来：後疫情時代人資策略大解析』 ・地場・日系人材紹介会社ヒアリング

Copyright© 2021 JETRO. All rights reserved.